



う え の き た し ょ う 上野北小だより

だい ころ
第13号 2024(R6).1.29

はつこうしゃ ころちよう たなか ともひこ
発行者 校長 田中 智彦

き も はなし き か た 気持ちのいい話の聞き方！

3学期に入り、始業式や北小集会を行いました。子どもたちの話の聞き方がとても気持ちいいです。話をしている人の目を見て、一つ一つ必ずいたり返事をしたりして、話を聞いています。「目は口ほどにものを言う」と言います。話し手の真意はどこにあるのかと考えながら聞くことによって、子どもたちの聞き取る力はのびてきます。コロナ禍では、対面で話すことがなかなかできませんでしたが、やはりこうして対面で話を聞く機会は大変だと、改めて感じました。この話の聞き方を基盤に、授業等でも話し合い活動をしっかりと充実させていきます。

じ どう がっこうせい かつ けっか 児童学校生活アンケート結果

12月に行った子どもたちへのアンケート結果を、肯定的評価の推移と共に掲載します。

A	こういてきひようか 肯定的評価	そう思う	できている
B		ほぼそう思う	ほぼできている
C	ひていてきひようか 否定的評価	あまりそう思わない	あまりできていない
D		全くそう思わない	ほとんどできていない

No	アンケートの内容	R4.12	R5.7	R5.12
1	学校へ行くのが楽しい。	90	86	91
2	授業は、わかりやすい。	94	90	94
3	先生は、教え方をいろいろ工夫してくれる	97	96	94
4	自分は、授業中、よく先生や友だちの話をきいている。	95	94	98
5	授業中、自分の思っていることや考えていることが言える。	66	67	67
6	「10分×学年の数」以上の時間を、家で勉強している。	72	74	71
7	よく読書をしている。	66	57	57
8	仲のよい友だちがいる。	96	93	98
9	相手の気持ちを考えて行動している。	92	89	94
10	自分のことをわかってくれる人がある。	87	80	91
11	困ったときなどは、先生に相談できる。	70	71	76
12	先生は、自分が努力したことを認めてくれる。	90	87	91
13	学級には、話しやすい雰囲気がある。	86	86	92
14	自分から進んであいさつをしている。	85	86	89
15	自分の目標を立て、達成に向けてがんばっている。	85	90	86
16	自分には、将来の夢がある。	87	86	84
17	そうじ・整理・整とんができている。	80	80	88
18	早寝・早起きができ、朝ごはんをしっかりと食べている。	84	82	84
19	体育発表会などの学校行事や、児童会活動は、楽しい。	90	90	91
20	ろうかを走らないなど、校内で安全に気をつけて生活している。	85	88	84
21	登下校のとき、安全に気をつけている。	93	94	95
22	自分たちの地域が好きである。	94	93	96

ブックトークや読
み聞かせ等の
読書推進を進め
てきましたが、ま
だまだ取組が
必要です。
「読書貯金」
「読書の木」の
取組を継続しま
す。

授業の話し合い
活動の充実を
図っています。
自らの考えを
表出できるよう
にしていま
す。

保護者アンケート結果

12月にご協力いただいた「学校評価アンケート」結果も、肯定的評価の推移と共に掲載します。

No	アンケートの内容	R4.12	R5.7	R5.12
1	お子さんは、楽しく学校へ行っている。	92	96	93
2	お子さんは、家庭学習を、ほぼ毎日している。	77	81	74
3	お子さんは、よく読書をしている。	39	35	36
4	お子さんは、友だちと仲よくできている。	96	96	97
5	お子さんは、学級等で、思ったことが言えると感じている。	75	72	80
6	お子さんは、自分から進んであいさつをしている。	75	74	75
7	お子さんは、児童会等のきまりや約束を守っている。	97	95	95
8	学校は人との出会いを大切に学習や体験学習を行っている。	93	96	94
9	教職員は、わかりやすい授業となるよう、努力・工夫している。	91	94	93
10	教職員は、漢字や計算などの基礎学力の定着に取り組んでいる。	91	93	98
11	教職員は、生命や人権を尊重する意識を育てようとしている。	92	92	94
12	教職員は、児童の間違った行動に対して、適切に指導している。	91	89	88
13	教職員は、お子さんのことを理解しようとしている。	92	95	91
14	教職員は、お子さんのことで、気軽に相談に乗ってくれる。	93	93	94
15	教職員は、家庭との連絡や相談などをよく行っている。	89	86	85
16	教職員は、お子さんの学級の様子をよく知らせている。	85	79	84
17	たよりやホームページなどにより、学校の様子がよく分かる。	91	87	92
18	学校は、保護者や学校運営協議会委員等の意見を取り入れて、学校改善に努めている。	91	89	92

今度の教育講演会でも、家庭学習の取り組み方について講演いただきます。

本年度より始めたゴールデンタイムによる取組を今後も継続していきます。

お忙しい中、アンケートにお応えいただき、ありがとうございました。アンケート結果を分析し、本年度の取組の中から継続すべき点と改善すべき点を整理し、次年度に活かしていきたいと考えています。そして「学力」「人権」「キャリア」の3点の充実を図るためにも、子どもたちが「本当の楽しさ」を感じられる取組を、今後も推進していきたいと考えています。

多くの方々の支えにより、ここまで子どもたちが成長することができたのだと思っています。それだけに、これからも本校全教職員が、精一杯の愛情を注いでいきたいと思えます。今後とも、変わらぬご支援・ご協力の程、よろしく願いいたします。



保護者の声より

〇いつも子どもたちの事を一番に考えていろいろと気にかけてくださり、ありがとうございます。たまに習い事等で遅くに学校の前を通ると、電気がついていたりして「まだお仕事してくれているのかな」と思うときがあります。あまり無理をせず、ぜひご自身の生活やご家族のためにも時間を使ってほしいと思います。

〇学校のホームページの存在を知っている人が少ないと思うので、スマート連絡帳で、定期的にURLを貼り付けアナウンスすることで、学校の様子がわかり、教職員の努力が目に見えて互いが良い効果になると思っています。

ブレイクタイム

先日、ある方から聞いた話です。運動場前の道路を、バイクで走っていたときに、サッカーボールがネットを超えて飛んできたことがあったそうです。そのボールを拾って運動場に投げ入れると、拾ってもらった低学年児童がたくさんネット際に集まって、何回も「ありがとう」と伝えてきたそうです。その姿がとても気持ちよく、嬉しかったと聞きました。その話を聞いた私も、とてもほっこりした気持ちになりました。